



2回戦で敗退し、悔しさをにじませる八学光星ナイン
=25日、阪神甲子園球場

光星 8強ならず

センバツ 星稜(石川)に惜敗

兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で行われている第96回選抜高等学校野球大会で、東北地区代表の八学学院光星は25日、2回戦で星稜(石川)に2-3の接戦で敗れ、準優勝した2012年以来12年ぶりの8強入りを逃した。

初回到2点を先制された光星は三回、四死球と安打などで2死満塁と好機を広げると、4番山本優大が前に2点適時打を放ち、同点に追い付いた。

しかし、六回に1点を勝ち越されると、その後は好機を生かせなかった。走塁や犠打のミスが響き、対戦

相手と同じ7安打を放ちながらも敗れた。

先発した主戦洗平比呂は初回、先頭打者を四球で出し、3安打を集められて先制を許したが、その後は安定感のあるピッチング。8回3失点と力投したものの、実らなかった。

(取材班)

▽2回戦

詳報12、13
関連記事23

八学光星	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
星稜	2	0	0	0	0	0	1	0	0	X	3
											2
											3